



やちよ市議会だより

第79号
平成29年2月
(2017年)

- 発行 八千代市議会
- 編集 八千代市議会広報委員会
- 所在地 八千代市大和田新田312-5
- 電話 047(483)1151(市役所代表)

新たな議会構成決まる

平成29年 第1回臨時議会

議長に成田 忠志議員 副議長に塚本 路明議員

平成29年八千代市議会第1回臨時議会が1月23日に開催されました。市長から条例の改正案など議案3件が提出され、審議の結果、全ての議案を可決または同意しました。

また、秋葉市長に対する問責決議案が可決されました。秋葉市長が、平成28年第3回定例会の告発に関する決議案について、報道機関に対し、不適切な発言を行ったことや、ツイッターで議会に対する名誉棄損ともとれる発言を不特定多数の者に発信したことは極めて不適切であり、且つ議会運営への不当介入と判断し、18名の議員の連名で問責決議案が提出され、賛成者多数により可決しました。

その他、秋葉市長の公文書改ざんに関する調査特別委員会が最終報告を行ったほか、嵐芳隆前議長、正田富美恵前副議長の辞職に伴い、新たな正副議長の互選が行われ、議長に成田忠志議員、副議長に塚本路明議員が就任しました。

(秋葉市長の公文書改ざんに関する調査特別委員会の最終報告は3面に、議案等の概要・議決結果は4面に掲載)

就任のごあいさつ

第37代議長
成田 忠志



市民の皆様には、日頃から市議会に對しまして、深いご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

このたび、平成29年1月の臨時会におきまして、私たち両名は議員各位のご推挙をいただき、議長・副議長に就任し、その使命と職責の重大さを痛感しております。

各市で地方創生に関する取り組みが行われている今日、本市においても、地域の特色を活かしたさまざまな施策を推進していかねばなりません。本市議会では、各市に先駆けて地方創生調査特別委員会を設置し、平成27年9月に提言書を市長に提出したほか、昨年の第2回定例会において、市に対し、地方創生関連事業の積極的な推進を、議員の発議により求めました。

本市は今年、市制施行50周年を迎えましたが、これを契機として、私ども市議会といたしましても、これまで以上に様々な取り組みを行っていく所存であり、市民の負託に応えるべく、誠心誠意努力してまいります。

今後とも、市議会への一層のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

第38代副議長
塚本 路明



監査委員に 緑川利行 議員

議員から選任する監査委員として、緑川利行議員が選任されました。監査委員は、議員から1名と議員以外の学識経験者から2名が選ばれることになっており、市の財務に関する事務の執行及び経営に係る事務の管理を監査します。



議会運営委員会

委員長 林 隆文



副委員長 河野 慎一

委員 植田 進

同 末永 隆

同 西村 幸吉

同 橋本 淳

平成28年 第4回定例会

条例の改正案、平成28年度補正予算案など 29議案を可決、議員に対する問責決議案を可決

平成28年八千代市議会第4回定例会は、11月30日～12月22日までの23日間の日程で開催されました。一般質問は、12月6日から4日間、15名が市政について質問しました。各常任委員会は、12月13日、14日に開催され、付託された議案を審査しました。

条例の改正案、平成28年度補正予算案など市長から提出された議案30件の審議の結果、議案29件を可決しました。

また、橋本淳議員に対する問責決議案が可決されました。橋本淳議員は、事実と異なる情報を会報に記載したことについて、会派代表者会議での指摘を受け記事の撤回及び謝罪等に至ったものの、指摘があれば訂正すればよいという姿勢は、議員としてあるまじき行為として、18名の議員の連名で問責決議案が提出され、賛成者多数により可決されました。

このほか、発議案(議員提出議案)6件や、前回の定例会で継続審査となっていた請願1件を審議し、請願1件が採択となり、閉会しました。

(議案等の概要・議決結果は4面に掲載しております。なお、一般質問の内容については、八千代市ホームページに掲載しております。八千代市ホームページ中段落「八千代市議会」→市議会ページ左「議会広報」→議会広報ページ関連情報の「市議会だより」の順にお入りください。PDFでご覧になれます。)

秋葉市長の公文書改ざんに関する調査特別委員会が最終報告を行いました

平成29年第1回臨時会において、秋葉市長の公文書改ざんに関する調査特別委員会（以下、委員会）が最終報告を行いました。以下、最終報告に至るまでの経緯について、お知らせいたします。

発端 市は、事業仕分けや平成27年度予算について話し合った部長会議の会議録について、市民からの開示請求を受けた後に、9ページから4ページに短縮したものを開示しました。このことについて、市情報公開審査会は平成27年10月29日に、秋葉市長主導で改ざんした違反行為と指摘した意見書を付して、4ページの会議録を開示した決定は無効との答申を市に提出しました。

地方自治法第100条の規定に基づく調査へ

議会は、市が公文書改ざんに至った経緯、とりわけ市長指示の目的と内容を明らかにすべきと考え、平成27年10月7日の平成27年第3回臨時会における議決により、地方自治法第100条の規定の権限を付与した調査特別委員会を設置しました。

委員会による調査

【資料請求】 委員会は、市が当初作成した9ページの部長会議の会議録、市民に開示した4ページの部長会議の会議録、情報公開審査会の答申後に市長が本件について言及した10月2日の課長会議の音声データ、会長会議が9ページから4ページに変更する過程における市長の指示メモ等、計32点の記録を市に請求をしました。

【証人喚問等】 委員会は、平成27年11月24日及び平成28年2月12日に秋葉市長への証人喚問、平成27年12月18日に関係職員を参考人として招致しての意見聴取、平成28年7月21日に関係職員への証人喚問を実施しました。

告発へ

上記の調査を重ね、委員会は、①会議録を9ページから4ページに変更したことについて、市長主導によるものであったか、②市長が特定の意図をもって会議録を9ページから4ページへの変更を行ったのか、③9頁会議録から4頁会議録への変更を「改ざん」と断じてよいかの3つの観点から検証を行いました。なお、調査の一環として行われた証人喚問においてなされた秋葉市長の証言に虚偽である箇所が認められたとし、地方自治法第100条第9項に基づき告発すべく、平成28年第3回定例会にて発議案を上程しました。結果、賛成者多数により可決し、本市議会は秋葉就一氏の告発を決定しました。これを受けて、現在、告発の手続きを進めております（平成29年1月23日時点）。

最終報告

再発防止策の提言

1. 庁議の記録
 - ・庁議の決裁は庁議メンバーの総務企画部長までとし、会議から1カ月程度で記録が公開できるよう努めるべき。
 - ・録音データは、会議の記録と同様の保存年限とすべき。
 - ・庁議の記録を市ホームページに掲載すべき。
2. 文書管理体制
 - ・文書管理条例の制定の検討を含め、文書管理規則の見直しを早急に行うべき。
 - ・文書管理システムを早期に導入できるよう努めるべき。
3. 職員への情報公開制度及び文書管理制度の周知
 - 職員のコンプライアンス意識の向上のために情報公開制度及び文書管理制度についての研修等の徹底は必須であると考え、同時に、地方公務員法の職員研修も充実させるべき。
4. 組織について
 - 情報公開に関する専属の管理職を配置し、当該管理職が中心となって情報公開の推進を行っていくことが必要。

結論

1. 9頁会議録から4頁会議録への変更は、秋葉市長が職員に対し、9頁会議録は長過ぎる、詳細ではないかとの旨発言し、要点記録に変更するよう指示したことがきっかけとなったこと、及び会議録の変更作業において秋葉市長の強い関与が明らかになったことなどから、秋葉市長主導によるものと結論づけた。
2. 市長が職員に対し会議録を要点記録にしていよう指示を出したことは、事業仕分けが部長会議の合意なしに強引に行われたことを隠すためとの疑念を払拭できないとの結論に至った。
3. 事業仕分けの実施について、部長会議の合意をとったものではない実態が浮き彫りとなった。9頁会議録から4頁会議録への変更は、このことがわからなくなっているため、本委員会においても「改ざん」と結論づけた。

公開質問状 秋葉市長がツイッターで情報発信した委員会に関する一連の内容について、本議会は、平成28年第3回定例会においてなされた委員会の1回目の中間報告案を検討する際の協議において、運営が公平ではなかったとの趣旨と受け止め、平成28年12月12日に公開質問状を送付し、平成28年12月22日までに回答を求めました。しかしながら秋葉市長からの回答は一部のみでした（平成29年1月23日時点）。この公開質問状の内容は市ホームページで公開しております。

広報委員会

1月23日付けで広報委員会も新たな構成となりました。このやちよ市議会だよりが市民に親しまれ、わかりやすい紙面となるよう、今後とも努力して参ります。

- 委員長 末永 隆
副委員長 松崎 寛文
委員 伊原 忠
委員 小澤 宏司
委員 高山 敏朗
委員 林 隆文
委員 三田 登

議会の傍聴 本会議の傍聴 本会議開催日に、市役所4階の議会事務局で氏名等を記載して傍聴証をお受け取りください。締め切り時間はありますが、傍聴席は58席と限りませんが、傍聴希望者が10人を超えれば傍聴希望者となります。本会議のインターネット中継市ホームページにおいて、視聴することができます。また、通常、会議の次の平日3時ごろには、録画したのもも視聴できます。

副委員長 福 社
常任委員会

林 隆文 正田富美恵 高山 敏朗
松崎 寛文 菅野 文男 伊原 忠 西村 幸吉

副委員長 文教安全
常任委員会

緑川 利行 末永 隆 原 弘志
横山 博美 三田 登 植田 進 伊東 幹雄

副委員長 総務
常任委員会

成田 忠志 木下 映実 山口 勇
堀口 明子 塚本 路明 嵐 芳隆 大塚 裕介

副委員長 産業都市
常任委員会

橋本 淳 奥山 智 小澤 宏司
林 利彦 立川 清英 江野澤隆之 河野 慎一

会派別議員名簿 (平成29年1月23日現在)

会派名	議員氏名	党派	期	住 所 地	電話番号	常任委員会	一部事務組合議会議員等
公明党 (5名)	◎ 木下 映実	公明党	3	大和田新田455-5-20	459-8368	総 務	
	正田富美恵	公明党	3	ゆりのき台8-3-6	486-0766	福 社	
	☆ 末永 隆	公明党	1	大和田309-169	484-6098	文教安全	
	立川 清英	公明党	1	下市場1-2-11	486-1889	産業都市	都市計画審議会委員
	緑川 利行	公明党	3	八千代台北17-9-9	485-7195	文教安全	監査委員
市民クラブ (5名)	◎☆ 林 隆文	無所属	2	八千代台西1-5-10-207	483-6198	福 社	印旛利根川水防事務組合議会議員
	嵐 芳隆	無所属	3	上高野1220-7	485-4533	総 務	四市複合事務組合議会議員
	大塚 裕介	無所属	2	大和田新田416	450-7715	総 務	
	小澤 宏司	無所属	1	ゆりのき台1-13-2-502	090-7198-4472	産業都市	
	横山 博美	自由民主党	5	大和田新田156-3	450-2252	文教安全	
自由民主党 (5名)	◎☆ 西村 幸吉	無所属	5	上高野1309-1	486-0141	福 社	
	伊東 幹雄	無所属	9	高津390-88	450-4647	文教安全	四市複合事務組合議会議員
	江野澤隆之	無所属	6	高津672	459-5115	産業都市	農業委員会委員
	成田 忠志	無所属	3	村上1113-1 2-2-301	485-0294	総 務	
	林 利彦	自由民主党	6	村上南2-12-12	487-1551	産業都市	農業委員会委員
新 未 来 (3名)	◎ 山口 勇	民進党	3	八千代台東1-7-2	486-4625	総 務	
	☆ 河野 慎一	民進党	2	萱田町1028	486-0808	産業都市	
	松崎 寛文	民進党	2	米本2252-110 2-206	488-8053	福 社	都市計画審議会委員
新・みんなの広場 (3名)	◎ 原 弘志	無所属	3	八千代台南2-12-34	483-5154	文教安全	
	高山 敏朗	無所属	1	緑が丘1-21-22	090-2302-7382	福 社	
	☆ 橋本 淳	無所属	2	八千代台西8-17-10-503	409-0057	産業都市	都市計画審議会委員
日本共産党 (3名)	◎ 堀口 明子	日本共産党	3	萱田町938-38	752-0453	総 務	千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員
	伊原 忠	日本共産党	1	神野716	488-7207	福 社	
	☆ 植田 進	日本共産党	5	八千代台東5-11-7	487-9754	文教安全	
	奥山 智	無所属	3	下市場2-15-19	483-4743	産業都市	
	菅野 文男	千葉維新の会	4	八千代台東5-13-20	482-8664	福 社	
会派に属さない議員 (4名)	塚本 路明	無所属	3	ゆりのき台5-29-3	480-2939	総 務	
	三田 登	無所属	1	大和田165-52	482-5244	文教安全	

議決結果一覧

Table with columns: 番号, 件名, 各会派の賛否 (市民クラブ, 公明党, 自由民主党, 新未来, 新九の広場, 日本共産党, 衆議院議員, 参議院議員, 賛成数, 反対数), 議決結果. Contains 39 items.

※ 発議案第39条については、会派「新・みんなの広場」の橋本 淳議員が除斥となりました。

Table with columns: 議案番号, 件名, 賛成数, 反対数, 議決結果. Contains 3 items.

Table with columns: 番号, 件名, 各会派の賛否 (公明党, 市民クラブ, 自由民主党, 新未来, 新九の広場, 日本共産党, 衆議院議員, 参議院議員, 賛成数, 反対数), 議決結果. Contains 1 item.

※ 「各会派の賛否」については、○は賛成、×は反対です。△は会派内で賛否が分かれた(下の数字は賛成人数)。

Table with columns: 番号, 件名, 議決結果. Contains 1 item.

※ 執行機関に対する請願が採択された場合は、次の定例会で処理の経過及び結果が報告されます。

議案等の概要

件名については、議決結果一覧をご覧ください。

条例関係

■議案第1号 農業協同組合法等の一部を改正する等の法律の施行に伴い、農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員に関する規定を整備するため、条例を制定するもの。

■議案第4号 産業競争力強化法の定義する創業者に対する融資制度の拡充を図るため、条例を改正するもの。

■議案第6号 歳入歳出それぞれ4億7175万6千円を追加し、補正後の額を567億946万5千円とするもの。

■議案第8号 資本的収入では5307万5千円の増額、資本的支出では、5211万円の増額とするもの。

■議案第9号 福祉センターの指定管理者に社会福祉法人八千代市社会福祉協議会を指定するもの。

■議案第10号 ふれあいプラザの指定管理者に八千代未来創造グループを指定するもの。

■議案第20号 最終処分場の埋立容量の減少に対する損害賠償について、東京電力ホールディングス(株)との交渉に進展が見込まれないため、損害賠償額2509万3031円を本市に支払うよう原子力損害賠償紛争解決センターにあっせんの申立てをするもの。

予算関係

■議案第2号 外国人等の国際運輸に係る所得に対する相互主義による所得税等の非課税に関する法律の一部改正等に伴い、条例を改正するもの。

■議案第5号 地域密着型サービスの種類に地域密着型通所介護が加わったことに伴い、指定地域密着型通所介護の人員、設備及び運営に関する基準等を定める等のため、条例を改正するもの。

■議案第7号 歳入歳出それぞれ2024万6千円を追加し、補正後の額を108億262万9千円とするもの。

■議案第27号 歳入歳出それぞれ1063万9000円を減額し、補正後の額を108億1599万9千円とするもの。

■議案第28号 歳入歳出それぞれ7000円を減額し、補正後の額を1905万5000円の減額とするもの。

■議案第31号 収益的収入では382万8000円の減額、資本的収入では1077万8000円の減額、収益的支出では425万5000円の減額、資本的支出では1905万5000円の減額とするもの。

■議案第39号 橋本淳議員に対して猛省を促すことともに、議員としての責務を自覚するよう強く求めるもの。

その他

■議案第19号 開発行為により築造された道路等及び橋梁長寿命化修繕事業として国庫補助金を受けて維持補修する道路を市道路線として認定するもの。

■議案第21号 欠員となつている副市長を選任するもの。

■議案第22号 欠員となつている監査委員に大谷益代氏を選任するもの。

■議案第11号 勝田台図書館の指定管理者に(株)図書館流通センターを指定するもの。

■議案第12号 各施設の指定管理者の指定期間を変更するもの。

■議案第16号 各地区の青年館を町内会等に無償で譲渡するもの。

■議案第19号 開発行為により築造された道路等及び橋梁長寿命化修繕事業として国庫補助金を受けて維持補修する道路を市道路線として認定するもの。

■議案第39号 橋本淳議員に対して猛省を促すこととともに、議員としての責務を自覚するよう強く求めるもの。

■議案第2号 引き続き三橋正道氏を次期固定資産評価審査委員会委員に選任するもの。

■議案第3号 議員選出監査委員が欠員となつたため、後に緑川利行議員を選任するもの。

■議案第1号 秋葉市長に對してさらなる猛省を促すとともに、市の最高責任者としての重責を理解した上で市政運営に当たるよう強く求めるもの。

採択された請願

■請願第8号 部長会議議録は全文筆記とすること及び議録を録音し、保管することを求めるもの。

可決された発議案

■平成29年第一回臨時会 議案第1号 平成29年2月1日から同年4月30日までの間における市長の給料の額を減額する特例を定めるため、条例を改正するもの。

■議案第2号 引き続き三橋正道氏を次期固定資産評価審査委員会委員に選任するもの。

■議案第3号 議員選出監査委員が欠員となつたため、後に緑川利行議員を選任するもの。

■議案第1号 秋葉市長に對してさらなる猛省を促すとともに、市の最高責任者としての重責を理解した上で市政運営に当たるよう強く求めるもの。